

2024年2月14日

株式会社 電通グループ

代表執行役 社長 グローバル CEO 五十嵐 博  
(東証プライム市場 証券コード：4324)

## 電通グループ、グローバル・チーフ・ガバナンス・オフィサー 曾我 有信が「グローバル CFO」を兼任

株式会社電通グループ（本社：東京都港区、取締役 代表執行役 社長 グローバル CEO：五十嵐 博、資本金：746億981万円、以下「当社」）は、グローバル・チーフ・ガバナンス・オフィサーである曾我有信が、現在の職務を継続しつつ、2024年2月14日付でグローバル CFO に就任したことをお知らせします。

2020年から2022年まで当社の CFO を務め、ファイナンス領域において多くの知見を有する曾我は、1988年に株式会社電通に入社し、米国での当社エンターテインメント事業にて CFO 及び CEO を務めました。以降、国内外でキャリアを積み、2020年に株式会社電通グループ 取締役執行役員兼 CFO、2022年に代表取締役副社長執行役員 CFO に就任しました。今後、グローバル・チーフ・ガバナンス・オフィサーおよびグローバル CFO として、グループ・マネジメント・チームと緊密に連携し、組織全体の方針、構造、事業運営プロセスにおけるコーポレート・ガバナンス、そして企業成長へ向けた財務規律の強化に努めます。またファイナンス部門においては、これまでの経験に基づき、継続性を保ちながら、強力なリーダーシップを発揮します。

これに伴い、グローバル CFO を務めていたニック・プライデイは、20年間にわたる dentsu での勤務を経て、同職を退任しました。ニックは2003年にイージス・グループ\*に参画し、2009年にグループ CFO に就任、そして2013年の株式会社電通によるイージス・グループの買収に伴い、電通インターナショナル（旧電通イージス・ネットワーク）のグローバル CFO に就任しました。そして2020年に株式会社電通グループの取締役執行役員、2023年 CFO に就任しました。ニックは、大きな変革期において、dentsu における重要な意思決定や戦略策定のための知見を提供するためのグローバル・ファイナンス組織の構築に尽力してきました。ニックは、電通インターナショナルと株式会社電通グループでのキャリアを通じ、CFO として、これまで6名の CEO を支えてきました。

株式会社電通グループ 代表執行役社長 グローバル CEO 五十嵐 博のコメント：

「イージス・グループおよび電通グループにおける、20年にわたるニックの多大な功績を称えるとともに、dentsu の目標達成へ向けた彼のこれまでの揺るぎないコミットメントに感謝の意を表します。ニックの勤勉さと dentsu に対する忠誠心は、我々の成功にとってかけがえのないものでした。ニックの今後の活躍を祈念しています。」

	新職	現職
曾我 有信	(株)電通グループ 代表執行役 副社長 グローバル・チーフ・ガバナンス・オフィサー 兼 グローバル CFO	(株)電通グループ 代表執行役 副社長 グローバル・チーフ・ガバナンス・オフィサー

なお、ニック・プライデイは2024年2月13日付けで、取締役 執行役 グローバル CFO の役職を退任しました。

グループ・マネジメント・チームは、今後も『人起点の変革』の最前線に立ち、社会にポジティブな動力を生み出す」という当社グループのビジョンの下、株主、顧客企業、パートナー、従業員などあらゆるステークホルダーにとっての「企業価値」を最大化し、社会全体への中長期的な価値の創出を実現していきます。

※ 2013年3月に(株)電通（現：(株)電通グループ）が100%子会社化した企業。（買収当時の本社は、英国ロンドン）

以上

**【リリースに関する問い合わせ先】**

株式会社電通グループ グループコーポレートコミュニケーションオフィス 小嶋、沢田、杉浦

Email : [group-cc@dentsu-group.com](mailto:group-cc@dentsu-group.com)